

お客様のコメント

兵庫県 H・M様より

ニュースレターありがとうございます。
 カタログではなく、社内で行われている行事などの記事で驚きました！
 とても明るく、楽しそうな会社だと伝わってきました。
 語ります大和魂は、良く調べていて勉強になります。
 社長さんは、本当に歴史が好きの方なんだと感じました。
 よろしければ最初から連載している「届けますっ！大和魂」を送っていませんか？

ありがとうございます。本当に嬉しいです！！
 大和魂を読んで頂いているお客様に、少しでも私達を知って頂き、親近感を持って頂けたら幸いです。そして、
 もっと日本の歴史、古美術品の素晴らしさを発信していくことができるよう、精進していきたいと思っております。
 弊社の中堀から、H・M様はいつも面白いお話をしてくれと聞いております。サボテンさんの事とか…
 今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。 花本

海外にお侍さん発見っ!!

W様より

DEAR TAKAKO,
 THANK YOU FOR THE PICTURE.
 I SENT YOU PICTURES OF MY SAMURAI
 ROOM ALSO.
 BEST REGARDS,

写真を送ってくれてありがとう。
 私の侍部屋の写真も送ります。

コメント

~海外のお父さんっ?!~



綺麗に飾ってありますね

W様とは、私(島谷)が結婚する前からの付き合いで、十数年間メールでやり取りをしていました。「元気かい?」や「最近はどうだい?」等、いつも気に掛けてくれて、「いつか会えたらいいね」とも話していました。
 なんとっ! 今年の3月ついに!!アメリカから、友人と一緒に遊びに来てくれました!!長い付き合いのせいか、初めてではないような感じがして、とても穏やかな気持ちになりました。笑顔もとても素敵で、実際にW様に会えて、本当によかったです。W様の娘さんと同じ歳の私のことを、「まるで、自分の娘のように可愛い。私のことを“Dad”と呼んでおくれ」と言ってくれました。
 私はとても、嬉しくて「ありがとう。今日から私は“Daughter”です!」
 あっという間に時間は過ぎてしまいましたが、今では、メールで「父」と「娘」という関係で話

笑顔が素敵なW様



ができていると思っています。
 そして、私の“Dad”の仕事は、研ぎ師さんで、夏場にはとても暑い作業場になるそうです。その為、朝早くから仕事をしているそうです。
 熱中症にならないように、体には十分気を付けてくださいね。



W様の仕事場



道具が沢山ありますね!

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください お待ちしております

最新情報は
 こちらから

ホームページ <http://daimyou.com/>

件名: ニュースレター返信
 と入力して送信して下さい。



有限会社

大名

広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp

TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

届けますっ! 大和魂 2016年10月 Vol.14

—経営理念—

有限会社大名は「届けますっ大和魂!」を合言葉に
 日本の歴史、古美術を発信し
 貴方(お客様)の趣味を応援する
 タイムマシーン企業を目指します

- 目次—
- 1 お月見
 (中堀(なかほり))
- 2 ハナエモンのタライムスリッパ
 (花本(はなもと))
- 3 お客様のコメント
 (花本(はなもと))
- 4 海外にお侍さん発見っ!
 (島谷(しまたに))

~お月見~

こんにちは。中堀明美です。
 食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋…皆様は、どんな秋をお過ごしですか?
 私は毎年…食欲の秋です(笑)
 お団子が食べたくてしていたお月見ですが、皆様! **由来ってご存知ですか?**
 始まりは貴族の遊びの一つで、平安時代頃からと言われています。
 しかし、当時は「月」の発音から「憑き」を連想させ、何かに取り憑かれるような印象があり、不吉なものとして考えられていました。その為、直接見ることはせず、池やお酒に映った月を眺めて楽しんでいました。



お月様のパワー

江戸時代になると考え方が変わり、作物は月の満ち欠けと共に育っていくことから、
 月は**作物を良い物へ育てる力があるっ!**と伝わり、縁起が良いと考えるようになりました。
 この頃から、お月見は大衆達へ広まっていったそうです。
 今年の感謝と来年の豊作を祈って、お米や麦で月の形に似ている団子を作り、お供えするようになりました。
 困みに、形の丸い芋などを供える地域があり「芋名月:いもめいげつ」とも、呼ばれているそうです。
 今年のお月見は、子供達と一緒に団子を作り、食べ物の大切さ、ありがたさ、おいしさを教えました。



美味しくな~れっ!!



きな粉のお月見団子 完成



一口お月見っ!



おいし〜

自分で作ったお団子を「上出来〜」と言いながら完食!
 食べ物のありがたさを知ったからなのか、苦手で食べられない里芋も、残さず食べられました。



里芋汁



苦手を里芋汁は食べれたぞ!



星★三つです!

改めて、食べ物の大切さを感じられた、
 素敵なお月見になりました。
 食べ物に感謝…



ハナエモンの 戦国時代にタァ〜イムスリップ!!!

国指定重要無形民俗文化財相馬野馬追を見に行ってきましたあ

10月号ではありますが…7月24日に福島県南相馬市原町区で行われた、相馬野馬追に行ってきました。全3日間で行われる、国指定重要無形民俗文化財のお祭りです。今年は7月23(土)、24(日)、25(月)に行われました。僕は24日に行われた、500騎あまりの騎馬武者の行列、甲冑競馬、神旗争奪戦を見に行きました。

相馬野馬追 編

馬の蹄の音と共に、先頭の騎馬武者が、近づいてきましたっ!

パカラッ!
パカラッ!

迫力満点の
武者行列!

当日は生憎の雨でしたが、行列を見るために集まった人たちがこんなにもっ!

野馬追祭りは相馬太田神社、相馬小高神社、相馬中村神社の3社が協力して行われているそうです。太田神社→小高神社→中村神社の順に騎馬武者が、御神輿と一緒に、このあと甲冑競馬、神旗争奪戦が行われる、雲雀ヶ原まで行きます。

それぞれの騎馬武者に、役職があり、当時の役職の順序通りに行列は進んでいきます。お世話になっているお客様も登場されると聞き、行列の列帳も持っていたんですが、次々とやってくる騎馬武者の数に圧倒され、お客様を一致させることが出来ませんでした…。「お客様に何の旗指物を指しているかを聞いてくるべきだった…」と反省しました…。

ちなみに、騎馬武者が背おっている旗指物は、先祖代々受け継がれたものだそうです! 繫けてますね〜大和魂!

カッコウイ〜!!
そして、
馬テッカア〜!

しゅがー!



行列の中には女の子や
小さい男の子までっ

その後、騎馬武者に続いて、雲雀ヶ原の会場に移動しました。

合戦場さながらの旗の音



甲冑競馬と神旗争奪戦が行われる会場に移動すると…



いよいよ甲冑競馬の始まりですっ!

甲冑を着た武者達が場内のアナウンスに合わせて走ります。走り出すと、旗指物が風になびいて、遠くにいるのに音がしっかりと聞こえてきました。あの音は最高ですね〜! 聞いてるだけなのに、戦場を駆け巡っている姿が浮かびました! 中には女武者も走っていたようで、アナウンスの人が案内していました。遠すぎて、どれが女武者かは分かりませんでした…

しかし、女性が10kg以上の甲冑を着て、馬にまたがって走っている姿は…想像するだけで、勇壮ですね。この後、神旗争奪戦が始まりました。二本の花火が打ち上げられ、二本の神旗がゆっくりと舞い降りていき、旗をめがけて騎馬武者達が一斉に駆けていく姿と音を皆さんにお伝えしたかったのですが…夢中になりすぎて写真を撮るのを忘れてしまいました… 途中、馬から落ちたり、馬に逃げられたりとおバニングもあり、凄く面白かったです!

東北を訪れて 思うこと

仙台空港からの景色、仙台駅近くの仮設住宅、原町区付近の仮設住宅を見て、震災の復興中であると改めて認識させられました。災害に負けず、地元の方々が必死に盛り上げている、伝統あるお祭りを見物することが出来、大変感動しました。大名も少しでも、お祭りに協力出来る企業を目指して、頑張っていきます。

そして、当日、前日と、お祭りで忙しいにも関わらず、「ちゃんと見れてるか?」「泊まる場所はあるのか?」と、お電話を下されたお客様、お気遣い、ありがとうございました。この感動を共有したいので、来年は社員が見物に行く予定です。